

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 8 年 6 月 11 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構

水産資源研究所管理部門

塩釜拠点長 宮田 勉

◎ 調達機関番号 807 ◎ 所在地番号 04

1 調達内容

- (1) 品目分類番号 24
- (2) 購入等件名及び数量 水中グライダー用計
量魚群探知機 一式
- (3) 調達案件の仕様等 仕様書による。
- (4) 納入期限 令和 9 年 3 月 15 日
- (5) 納入場所 国立研究開発法人水産研究・教
育機構塩釜庁舎
- (6) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に
記載された金額に当該金額の 10 パーセント
に相当する額を加算した金額（当該金額に 1
円未満の端数があるときはその端数を切り捨

てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和7・8・9年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「物品の販売契約」の業種「精密機器類」の資格保有者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停

止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
〒985-0001 宮城県塩釜市新浜町3-27-5
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所管理部門塩釜拠点管理チーム
工藤 史帆 電話 022-365-9930 FAX
022-367-1250
- (2) 入札説明書の交付方法 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。

① 直接交付

上記3(1)の交付場所にて交付する。

② 宅配便着払いによる交付

任意書式に「水中グライダー用計量魚群探知機入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記3(1)あてFAX送信すること。

③ メールによる交付

任意書式に「水中グライダー用計量魚群探知機入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記3(1)あてFAX送信すること。

(3) 応札仕様書等の提出期限及び場所 本公告に示した物品を納入できることを証明する書類を令和8年7月22日17時までに、上記3(1)あてへ提出すること。

(4) 入札説明会の日時及び方法 仕様書等に関し質疑がある場合には、令和8年7月2日までに上記3(1)あてにメール(アドレスは入札説明書に記載)又はFAXにて質疑を行うこと。当日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書

受領者全員に対して行うとともに当機構のホームページにて公表することにより入札説明会に代える。なお、当該日以降に質疑が発生した場合にも随時受け付け、同様に対応する。

(5) 入札書の受領期限 令和8年7月22日17

時(ただし、郵便による入札の場合は、書留郵便によることとし、必着のこと。)

(6) 開札の日時及び場所 令和8年7月23日15

時 宮城県塩釜市新浜町3-27-5 国立研究開発法人水産研究・教育機構塩釜庁舎会議室

4 その他

(1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨。

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除。

(3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、競争参加資格確認書類に虚偽の記載をした者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(4) 契約書作成の要否 要。

(5) 落札者の決定方法 本公告に示した物品を納入できると国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所管理部門塩釜拠点長が判断した入札者であって、予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(6) 手続きにおける交渉の有無 無。

(7) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。

(8) 詳細は入札説明書による。

5 契約に係る情報の公表 「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）に基づき実施する。詳細は入札説明書による。

6 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について 詳細は入札説明書による。

7 Summary

(1) Official in charge of disbursement of the

procuring entity: MIYATA Tsutomu, Branch Director, Shiogama Branch Fisheries Resources Institute, Japan Fisheries Research and Education Agency

- (2) Classification of the products to be procured: 24
- (3) Nature and quantity of the products to be purchased: Scientific Echosounder for an Underwater Glider and 1 Set
- (4) Delivery period: 15 March 2027
- (5) Delivery place: Shiogama Field Station, Japan Fisheries Research and Education Agency
- (6) Qualification for participating in the tendering procedures: Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall:
 - ① not come under Article 12-1 and 13 of the regulation concerning the contract for Japan Fisheries Research and Education

Agency,

② have Grade A, B, C or D “Sales” in terms of the qualification for participating in tenders by Japan Fisheries Research and Education Agency or Single qualification for every ministry and agency in the fiscal years 2025, 2026 and 2027.

(7) Time limit for tender: 17:00, 22 July 2026

(8) Contact point for the notice: KUDO Shiho, Administration Team, Management Department of Shiogama Branch, Fisheries Resources Institute, Japan Fisheries Research and Education Agency, 3-27-5, Sinhama-cho, Shiogama-city, Miyagi, 985-0001 Japan. TEL 022-365-9930

水中グライダー用計量魚群探知機

調 達 仕 様 書

国立研究開発法人 水産研究・教育機構

水産資源研究所管理部門塩釜拠点

第1章 総則

1. 用途

本仕様書は、国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所管理部門塩釜拠点
が調達する水中グライダー用計量魚群探知機（以下、「本機器」と呼ぶ。）について規定す
る。

2. 調達数量 1式

3. 納入場所

宮城県塩釜市新浜町3丁目27番5号

国立研究開発法人水産研究・教育機構 塩釜庁舎

4. 検査

本機器は、国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所管理部門塩釜拠点
の検査職員による検査を受け合格しなければならない。

5. 特記事項

エコーサウンダー制御部はサイエンスセクション内部に内包し、確実に固定可能である
こと。トランスデューサ2基については取付治具によりサイエンスセクション先端のバル
クヘッドに固定可能であること。なお、取付治具およびトランスデューサはノーズコーン
内部に内包し、流体抵抗の低減を考慮した整流形状の構造とすること。さらに、音響の送
受信面については外部に露出させ、水中グライダーの滑降（潜航）時において鉛直下向き
となるよう配置すること。また、当所が保有する水中グライダー（SeaExplorer X2）への
取付は以下のとおり行うこと。

- ① ノーズコーンはサイエンスセクションのバルクヘッドに接続・固定すること。
- ② トランスデューサとエコーサウンダー制御部の間については、バルクヘッドコネクタ
ーを介した結線を行うこと。
- ③ エコーサウンダー制御部は、サイエンスセクション内のサイエンスボードに接続し、
電源供給および必要な通信を可能とすること。
- ④ 既存のセンサ類と併設した状態で運用可能であり、相互干渉しない構成とすること。
- ⑤ 上記構成により、組み込み後、正常に動作し、観測データの取得が可能となる状態で
納入すること。
- ⑥ 接続仕様（電源、通信インターフェース等）については、既存システムに適合させる
こと。

6. その他

- 1) 本機器の搬送・搬入及び操作説明に必要な経費は受注者で負担すること。
- 2) 受注者は令和9年3月15日までに本機器を上記3. 納入場所へ納入すること。
- 3) 納入後、1年を経過するまでに受注者側の責任による不具合が生じた場合には、受注者の責任において交換又は補修を行うこと。
- 4) 本機器について、和文で示したマニュアル（紙または電子媒体）を1部提出すること。
- 5) 詳細については、担当職員の指示に従うこと。

第2章 構成

1. 本機器の概要

本機器は、当所保有の水中グライダー（Alseamar社 SeaExplorer X2）に搭載して運用する計量魚群探知機であり、海中における魚群や動物プランクトン等の散乱体の鉛直分布を定量的に観測することを目的とするものである。

本機器は、エコーサウンダー制御部、トランスデューサ（公称周波数 120 kHz および 200kHz 以上 333 kHz 以下の周波数帯）、ノーズコーン（トランスデューサ搭載用）、サイエンスセクション（制御部搭載用）、接続ケーブルおよび取付治具から構成される。エコーサウンダー制御部は、水密区画であるサイエンスセクション内に搭載され、サイエンスボードを介して電源供給および通信を行う。また、トランスデューサはノーズコーン内部に組み込まれているが、送受信面は外部に露出した構造となっており、グライダーの航走に伴い鉛直下向きに音波の送受信を行う構造となっている。

本機器は自律観測モードにて動作し、取得したデータは内部記録媒体に保存されるとともに、衛星通信を介して機器状態および観測データの一部を送信することが可能である。水中グライダーに搭載することで、従来の船舶観測では困難であった広域かつ長期間にわたる連続観測が可能となり、魚群分布および動物プランクトン等の低次生態系の時空間変動を高解像度で把握することができる。

2. 本機器の構成及び数量

- | | |
|------------------------------------|-----|
| (1) エコーサウンダー制御部 | 1 式 |
| (2) トランスデューサ（120 kHz） | 1 台 |
| (3) トランスデューサ（200kHz 以上 333 kHz 以下） | 1 台 |

第3章 本機器の仕様

(1) エコーサウンダー制御部

- ①小型で低消費電力であり、水中グライダーへの搭載・運用が可能であること。
- ②自律観測モードにて動作し、内部記録媒体に観測データを保存可能であること。
- ③複数のトランスデューサを制御可能であること。
- ④観測設定（送信間隔、パルス幅等）の変更が可能であること。

(2) トランスデューサ (120 kHz)

- ①小型軽量かつ低消費電力であり、水中グライダーへの搭載・運用が可能であること。
- ②公称周波数が 120 kHz であること。
- ③耐圧 1000 m 以上であること。

(3) トランスデューサ (200kHz 以上 333 kHz 以下)

- ①小型軽量かつ低消費電力であり、水中グライダーへの搭載・運用が可能であること。
- ②公称周波数が 200kHz 以上 333kHz 以下であること。
- ③耐圧 1000 m 以上であること。